

2015年2月12日

アイ・シグマ・キャピタル株式会社

各 位

株式会社マオスの株式の譲渡に関するお知らせ

アイ・シグマ・キャピタル株式会社（東京都千代田区 丸紅 100%出資、以下「当社」）が管理・運営するアイ・シグマ事業支援ファンド 1 号投資事業有限責任組合は、投資先である株式会社マロス（東京都練馬区、株式会社マロスの 100%子会社であります株式会社新総企を含め、以下「マロスグループ」）の全株式を東京建物株式会社（東京都中央区、以下「東京建物」）に譲渡することで最終合意致しました。譲渡日は 2015 年 3 月 10 日を予定しております。

当社は、2012 年 3 月にマロスグループへの投資を実行後、総合商社である丸紅株式会社（以下「丸紅」）が持つ営業力や知見・ネットワークを活用しながら、新たなドミナントエリアの構築、法人営業支援、経営管理機能の強化及び外部人材の招聘等の事業支援を推進し、同社の経営基盤強化、収益拡大および企業価値向上に努めてまいりました。

今般、東京建物よりマロスグループの事業について高く評価いただいていること、また、東京建物の子会社として駐車場事業を運営している日本パーキング株式会社と今後のドミナント戦略や運営ノウハウにおいて親和性があり相乗効果が期待できることなどから、マロスグループが東京建物グループの一員となることで持続的な発展が見込めると判断し、株式を譲渡することと致しました。

当社は、当社がサービス提供する当社の兄弟会社であるアイ・シグマ・パートナーズ株式会社と共に 2014 年 12 月末に募集を終えたアイ・シグマ事業支援ファンド 2 号投資事業有限責任組合（運用額 203 億円）を通じ、この度のマロスグループと同様の取組を加速、拡大します。具体的には国内市場の成熟・海外企業との競争激化、円安による原材料費の高騰、更には後継経営者不足等、様々な経営課題を抱える本邦中堅・中小企業に対し、当社独自の事業支援の知見、ノウハウに加えて総合商社丸紅の多様な機能・幅広いネットワークを活用することで出資後は海外向けを含む営業・マーケティング、海外進出、原料調達、人材採用、経営戦略策定・再構築、経営管理体制の構築・整備、資本政策立案、M&A・提携等への支援を行い、単なる資金の提供にとどまらない事業パートナーとして投資先企

業と共同で企業価値の向上に取り組めます。投資先企業の企業価値向上を通じ、中堅・中小企業における優れた製品・サービスを供給する技術力の継承と発展、雇用創出による地域経済への貢献に寄与したいと考えます。

以 上

お問い合わせ先

アイ・シグマ・キャピタル株式会社

中村 (TEL 03-6278-7263)

株式会社マオスについて

設立 1989年3月
代表者 代表取締役 増田 昭彦
所在地 東京都練馬区練馬 1-4-1
事業内容 駐車場事業の運営等
URL <http://www.maos.co.jp/>

株式会社新総企について

設立 1983年7月
代表者 代表取締役 増田 昭彦
所在地 新潟県新潟市中央区万代島 5-1
事業内容 駐車場事業の運営等
URL <http://www.sinsouki.jp/>

アイ・シグマ・キャピタル株式会社について

設立 2000年9月
代表者 代表取締役社長 加納 道章
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-23
資本金 3億円
事業内容 プライベートエクイティ投資関連業務
株主 丸紅 100%
URL <http://www.i-sigma-capital.co.jp/>

アイ・シグマ事業支援ファンド1号投資事業有限責任組合について

設立 2008年3月
運用総額 135億円
運営会社 アイ・シグマ・キャピタル株式会社
代表者 中野 光陽
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-23

アイ・シグマ・パートナーズ株式会社について

設立 2013年6月
代表者 代表取締役社長 加納 道章
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-23
資本金 1.5億円
事業内容 プライベートエクイティ投資関連業務

株主 丸紅 85.01%、三井住友信託銀行 14.99%
URL <http://www.isigma-p.jp>

アイ・シグマ事業支援ファンド2号投資事業有限責任組合について

設立 2013年7月
運用総額 203億円
運営会社 アイ・シグマ・パートナーズ株式会社
代表者 加納 道章
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-23

以 上